

3 節 市の施策と市内事業者等の取組み

1 節「取組みの体系と施策分類」で示した取組みの体系と施策分類に沿って、市の実施している施策とその内容を記載しました。また、本実施計画策定にあたり開催したワークショップ、ホームページでの意見募集等により把握した市内事業者等の取組み状況についても記載しました。

基本方針 1 省エネルギーの推進

取組の方向性(1) 市の率先行動の推進

基本施策① 市役所の省エネ活動の徹底と省エネ方策等の情報発信

鎌倉市役所エコアクション 21(環境マネジメント)の徹底により、市施設におけるさらなる省エネルギーを進めるとともに、公共施設における取組みや効果について情報発信します。

基本施策①「市役所の省エネ活動の徹底と省エネ方策等の情報発信」における市施策(表2-2)

実施事業	担当課等	内容
①エコアクション21の徹底	鎌倉市役所エコアクション21の推進により、市の施設における省エネルギーの実践に努める	環境政策課(各課)
②公共施設における省エネの取組や効果の情報発信	環境白書・環境マネジメント報告書・グリーン購入の調達実績等の発行、市ホームページでの情報発信	環境政策課
③エコドライブ・ノーカーデーの実施	アイドリングストップ等、エコドライブ・ノーカーデーの実施	環境政策課 管財課(各課)

基本施策② 公共施設における省エネルギー機器等の積極導入

公共施設における設備・機器等の更新時には、常に時代に応じた最先端の省エネルギー機器等を積極的に導入します。

基本施策②「公共施設における省エネルギー機器等の積極導入」における市施策(表2-3)

実施事業	担当課等	内容	
①市施設照明のLED化	①-1 市施設のうち、消防施設、4行政センター、鎌倉生涯学習センターの蛍光灯2,164本を一括リースでLED化。 ※LEDリース2,164本による電気使用量削減量の推計値は、年間約147千kWh。	消防総務課	消防本部ほか合計5施設の蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(454本)。
		腰越支所	腰越行政センターの蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(552本)。
		深沢支所	深沢行政センターの蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(436本)。
		大船支所	大船行政センターの蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(342本)。
		玉縄支所	玉縄行政センターの蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(192本)。
		教育総務課	鎌倉生涯学習センターの蛍光灯をLED化するリース契約(10年契約)を平成26年10月1日付で締結(188本)。
	①-2 街路照明灯のリースによるLED化	道水路管理課	市内の街路照明灯のうち、水銀灯約700基を、平成27年度中にリースでLED化予定。
①-2 市施設照明のLED化(リース以外)	管財課	誘導灯や蛍光灯のLED化を実施。 市役所本庁舎1階フロア約600本分の蛍光灯(全誘導灯を含む)を、LEDに交換済み。	
	各施設管理者	照明のLED化を推進。	
②防犯灯のLED化	市民安全課	市内の防犯灯について、ESCO事業を活用したLED化を推進。 平成26年度は、ESCO事業を活用したLED化の実施に向け、防犯灯を維持管理する自治・町内会等(191団体)に対し、事業の内容及び防犯灯の市への移管等について説明会を実施。 平成27年度中に、ESCO事業による防犯灯のLED化を図る予定。	

実施事業	担当課等	内容
③公共施設へのデマンドメーター導入	市施設での導入可能性検討、導入。	環境政策課 市施設におけるデマンドメーターの導入可能性について検討を行った。 契約電力500kW以上の5施設(本庁舎、鎌倉芸術館、名越クリーンセンター、山崎浄化センター、七里ガ浜浄化センター)にデマンドメーターを設置済み。
④市施設の省エネルギー化	④-1 市の建物の新築や改修等に際し、建物の省エネルギー化を推進	建築住宅課(各施設管理者等) 学校の施設課 市の建物の新築や改修等に際し、建物の省エネルギー化を推進。 学校校舎改修等の際に、照明施設のLED化等省エネルギー機器の導入を検討。 改築工事を予定している大船中学校については、全照明設備のLED化を実施予定。
	④-2 省エネルギー診断の受診	玉縄支所 管財課 平成24年度に省エネルギー診断を受診。 冷水器の設定温度変更、照明の間引き、誘導灯のLED化等の改善を実施。 平成24年度に、本庁舎の省エネルギー診断を受診。
	④-3 避難誘導表示における蓄光型の導入	総合防災課 避難誘導表示における路面シートなどで、蓄光型を導入し、省エネルギーに配慮している。
⑤公用車の低公害車導入推進	⑤-1 電気自動車、ハイブリット自動車、マイルドハイブリット自動車の導入	管財課(各課) 公用車における低公害車導入推進として、電気自動車、ハイブリット自動車、マイルドハイブリット自動車を導入。 電気自動車6台、ハイブリッド自動車2台、マイルドハイブリッド自動車2台を導入済み。当面は既存台数で運用予定。
	⑤-2 アイドリングストップができる車両の導入	管財課(各課) 公用車における低公害車導入推進として、アイドリングストップができる車両を導入。 乗用車2台導入済み。当面は既存台数で運用予定。

実施事業	担当課等	内容
⑤公用車の低公害車導入推進	⑤-3 燃費が良い車両の導入 管財課 (各課)	公用車の低公害車導入推進として、車両購入時の仕様書に「平成22年度燃費基準達成車」と記載(じん芥収集車及び消防車両を除く)。 今後も車両の購入時には燃費基準達成車を購入する予定。
⑥省エネ機器等への「カエル化」と成果の市民・事業者等への還元	環境白書・環境マネジメント報告書・グリーン購入の調達実績等の発行、市ホームページでの情報発信 環境政策課	環境白書、環境マネジメント報告書、グリーン購入調達実績等の発行、また市ホームページ等により、市施設における省エネ機器等への「カエル化」とその成果について、情報発信を実施。



鎌倉市エネルギー実施計画策定に係るワークショップの様子



市民・市内事業者の方々から寄せられた声・アイディア ～ワークショップから その1～



【省エネ・節電について、現在取組んでいること】

- * ストックしている電球がなくなった順に、LEDに取り替えている。
- * 明るくなったら起床し、日中は外でなるべく動いて、夜は疲れてコテツと寝る。
- * 電気の契約容量を、30アンペアから20アンペアに下げた。
- * 窓の開口部に、冬は断熱遮熱フィルムを貼っている。
- * 外灯は人感方式にして、常に点灯はしていない。
- * 最新の冷蔵庫に買い替えた(エコモードが働き、大幅な節電が可能になった)。

※その他にもワークショップで寄せられたご意見は、74ページからの巻末資料に詳しく掲載しています。



市施策の実施状況 ～ 市施設照明のLED化 ～



市施設照明のうち、リース契約によるコストメリットが見込まれる10施設（腰越行政センター、深沢行政センター、大船行政センター、玉縄行政センター、鎌倉生涯学習センター、消防本部ほか合計5施設）の照明合計2,164本について、平成26年度にリース契約（10年間）によるLED化を実施しました。



鎌倉消防本部(事務室内)



鎌倉消防本部(駐車場)



腰越行政センター



鎌倉生涯学習センター

リース契約によるLED化以外にも、市施設照明の更新等に伴い、誘導灯や蛍光灯のLED化を進めています。



従来の誘導灯(本庁)



LED化した誘導灯(本庁)

取組の方向性(2) 市民・事業者の省エネ行動の促進

基本施策① 市民・事業者の省エネ行動の促進

市民・事業者がエネルギー問題に対する関心を高め、効果的な省エネ行動に取り組むことができるよう、様々な対策を講じます。

基本施策①「市民・事業者の省エネ行動の促進」における市施策(表2-4)

実施事業	担当課等	内容
①省エネ等の普及啓発 緑のカーテン普及事業、エコドライブ推進、省エネナビ・エコワット貸出し事業、パネル展示、ライトダウンキャンペーン等の実施	環境政策課	省エネ対策の普及啓発として、緑のカーテン栽培講座とゴーヤ苗配布(春)、省エネナビ・エコワット貸し出し(通年)、省エネ関連パネル展(春、秋)、ライドタウンキャンペーン(6~7月)等を実施。
②省エネ講習会、講座等の開催	②-1 家庭向け省エネ講習会、講座等の実施	環境政策課 家庭向けの省エネ講習会、講座等を実施。 実施例: 「LEDを使った小学生及び保護者向け工作教室(鎌倉商工会議所と環境政策課の共催・三菱電機照明株式会社の協力による)」「家庭向け省エネ実践講座(協働事業)」「和田由貴先生の節約・省エネテクニック講座」等。
	②-2 環境保全関連講座の実施	教育総務課 市民ボランティアである生涯学習推進委員会に委託している講座の中で、環境関係の講座を実施。
	②-3 環境教育出前講座の実施	環境政策課 小中学校において、環境教育出前講座を実施。 内容例:「エネルギーの有効利用と電気自動車」等。
	②-4 環境教育アドバイザー派遣	環境政策課 市内小中学校等へ、環境教育アドバイザーを派遣。
③省エネ関連情報の収集と提供	補助制度、相談窓口等情報収集とホームページ等での情報提供	環境政策課 国、県、鎌倉市の補助制度、相談窓口等について、ホームページやチラシの配架による情報提供を実施。

実施事業		担当課等	内容
④エコドライブ・ノーカーデーの普及啓発	市民、事業者に対し、アイドリングストップ等のエコドライブや、ノーカーデーの普及・啓発を推進	環境政策課	鎌倉市環境基本計画の中で「地球温暖化対策の推進」に係る事業として、にアイドリングストップ等のエコドライブや、ノーカーデーを位置づけ、普及・啓発を実施。
⑤低公害車・省エネルギー型自動車等導入促進	⑤-1 電気自動車充電器等のインフラ整備推進(急速充電器設置と無料開放)	環境政策課	鎌倉市役所本庁舎に急速充電器を設置し、市民・事業者への無料開放を実施。 ただし、無料開放については、神奈川県や県内自治体が課金システムの導入を始めていることから、周辺自治体の状況を見ながら、有料化の導入について検討。
	⑤-2 電気自動車利用者の所定駐車場利用料金減免	環境政策課	藤沢市との都市連携により、電気自動車利用者の所定駐車場(鎌倉市役所、鎌倉芸術館等)利用料金減免を実施。 平成27年度以降は鎌倉市単独で実施。
⑥建築物の省エネルギー対策推進	エネルギーの使用の合理化等に関する法律に係る届出に基づき、エネルギーの効率的利用のための措置を的確に実施することにより、建築物の省エネルギー対策を推進	建築指導課	エネルギーの使用の合理化等に関する法律に係る届出を受付、建築物の省エネルギー対策を推進。 平成32年までに、新築住宅・建築物について段階的に省エネルギー基準の適合義務化の見込み。





市施策の実施状況

～ 消費電力の「見える化」ツールを無料貸し出し ～



環境政策課では、ご家庭での省エネに役立つ、消費電力の「見える化」ツール、「エコワット」と「省エネナビ」の無料貸し出しを実施しています。

【エコワット】

コンセントに差し込み、計測したい家電製品につなぐと、電気料金、使用電力量、使用時間、二酸化炭素排出量を表示します。



【省エネナビ】

分電盤につなぐと、家全体の電気料金、使用電力量、二酸化炭素排出量を計測・表示します。省エネ目標の設定もできます。



*それぞれの表示値はあくまでも参考値です。また、機器が表示する電気料金表示は目安であり、実際の料金とは異なります。

【使った方の感想】

子どもの夏休みの宿題で借りてみました。古い冷蔵庫がたくさん電気を使っていることが分かったので、最新のものに買い替えたところ、家の電気代が半分くらいになりました。

機種にもよりますが、掃除機は短時間でもかなり使用電力量が多いことが分かりました。効率よく掃除機を使用するようになりました。

扇風機や洗濯機は、長時間使ってもそれほど多くの電力を使っていないことが分かりました。



※貸出方法の詳細は、環境政策課（0467-61-3421）までお問い合わせください。

基本施策① 「市民・事業者の省エネ行動の促進」に関する市内事業者等の取組み状況(表2-5)

(事業者名は、取組みごとに五十音順で記載)

取組み	主体	実施状況
①こまめな節電	株式会社カトレヤ (エコショップ認定店舗)	使用しないときの照明やOA機器のスイッチオフを励行している。また、なるべく階段を使用するように従業員やビル利用者の方々にも協力をお願いしている。
	株式会社トリトン	体感温度基準で、快適さを損なわない程度にエアコンをオン、オフしている。
	湘南モノレール株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	エアコンのフィルターを、原則第2、4木曜日に一斉清掃している。 電車車両の日中の走行時や車庫留置時には、必要な電源以外は全てオフにしている。
	スズキヤ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	休憩室・事務室は人のいない時間は、エアコンや照明をこまめに切り、節電している。
	東京ガスエネワーク株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	退勤時、OA機器の電源オフ(パソコンのディスプレイ等)確認に取り組んでいる。
	東京電力株式会社	休憩時間中は全消灯し、業務が残っている場合は手元のスイッチヒモにて一部点灯している。 パソコンについては、短時間で画像が消えるよう省エネモードを義務付けている。
②照明機器の使用効率化	株式会社トリトン	午前中は窓から光を取り込んで、照明を半分消灯している。
	クリエイトS・D(玉縄店、新鎌倉手広店、鎌倉津西店、鎌倉大船店) (エコショップ認定店舗)	毎日閉店30分前には電源を消すなど、省エネルギーに取り組んでいる。 また、鎌倉津西店、鎌倉大船店の店内照明は、調光機能付きの32W 蛍光灯を使用し、照明の明るさを60%に落として営業している。
	コープかながわ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	倉庫や休憩室は、蛍光灯の間引きなどで節電に取り組んでいる。
	湘南モノレール株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	事務所、会議室の蛍光灯を間引いている。
	スズキヤ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	お店の照明は、売り場の照明を適正な明るさを保ちながら削減し、省エネルギーに取り組んでいる。
②照明機器の使用効率化	東京ガスエネワーク株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	各フロアの照明を部分消灯(使用していない応接ブース付近や外出している部所の照明等)することにより、照明機器等の使用効率化に取り組んでいる。

取組み	主体	実施状況
③照明設備のLED化	鎌倉Alice (エコショップ認定店舗)	店舗改装をきっかけに、店内の照明を全てLED照明に切り替えた。照明からの熱が減り、冷房の温度設定を下げなくても快適で、電気料金も下がった。
	三菱電機照明株式会社	社内の照明設備のLED化を推進。
	リサイクルブティック ジュリアン (エコショップ認定店舗)	店舗を一新し、全ての照明にLED照明を導入している。
④省エネ機器等の導入	株式会社トリトン	かなり古い(10年以上前)エアコンを入れ替えた。
	三菱電機株式会社(東部研究所地区)	設置後15年を経過する空調機器の更新を、継続実施。
⑤冷暖房の工夫	株式会社カトレヤ (エコショップ認定店舗)	冷暖房の温度を暖房20度以下、冷房は28度以上に設定している。
	鎌倉商工会議所	冷房温度を28℃に設定している。
	クリエイトS・D(玉縄店、新鎌倉手広店、 鎌倉津西店、鎌倉大船店) (エコショップ認定店舗)	毎年4月、11月は過ごしやすい気温のため、エアコンの使用を中止し、通常時も冷房は店内温度が29℃以上、暖房は店内温度が17℃以下になったら使用するようになっている。
	スズキヤ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	エアコンを適正な温度に設定することにより、無駄なエネルギー使用を抑制している。
	東京ガスエネワーク株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	空調機器を省エネタイプのものに順次入れ替えることにより効率運転に取り組んでいる(4階建ビルで、現在2Fすべてと1F一部の入替が完了)。
	東京電力株式会社	省エネ運転の実施。
	三菱電機株式会社(東部研究所地区)	空調制御システムにより、空調の省エネ運転を実施。
⑥電力の見える化	コープかながわ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	デマンドメーターによる電力管理を行っており、日々の電力使用量を把握して節電に取り組んでいる。電力使用量が基準を超えると、職員の携帯電話のアラームが鳴るシステムになっている。
	三菱電機株式会社(東部研究所地区)	電力の見える化システムで取得した電力データによる電力調整を、三菱電機事業所全体で実施。

取組み	主体	実施状況
⑦ピークカット、ピークシフト	湘南モノレール株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	大船駅の自動改札機、自動券売機各1台は昼間の時間帯(13時～15時)に稼働停止している。
	三菱電機株式会社(東部研究所地区)	ピークシフトを目的とした電力の削減として、夏季空調電力の削減、コンセント電力、照明電力の削減を実施。また、太陽光発電設備を導入。 デマンド監視によるピーク電力制御の実施。
	三菱電機照明株式会社	デマンド監視によるピーク電力制御の実施。
⑧アイドリングストップ、エコドライブの推進	鎌倉商工会議所	アイドリングストップ車1台を導入。
	東京ガス株式会社	車両運転者を対象に、自動車教習所にてエコドライブ講習会を実施。
	東京ガスエネワーク株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	社用車の不必要なアイドリングの停止及び、急発進・急加速を行なわないよう指導を行なっている(各グループ会議や安全衛生委員会等)。併せて、協力企業・配送業者への呼びかけを実施している。
⑨低公害車の導入	東京電力株式会社	電気自動車21台、ハイブリッド車7台導入済み(藤沢支社保有台数)。
⑩住宅、建築物の省エネ化	鎌倉商工会議所	事務所窓ガラスに遮光フィルムを張って、室内の温度上昇を防いでいる。
⑪省エネ型ビジネススタイルの実践	鎌倉商工会議所	クールビズの延長、ノーネクタイの実施。
	湘南モノレール株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	6月を環境月間とし、全社員が社長方針を理解し、それに沿って運動取り組みを推進している。 3～5年に1回、親会社と環境懇談会を開催し、順法を確認している。
	スズキヤ西鎌倉店 (エコショップ認定店舗)	従業員のネクタイの着用をやめる(夏季)など、無駄なエネルギーの使用を抑制している。また、ビルのテナントへの荷物の配送は、毎日でなく週に2日など、集中配送にも協力している。
	東京ガス株式会社	6月の環境月間、10月の3R推進月間、2月の省エネ月間に、東京ガスグループ従業員を対象に、環境講演会を開催している。

取組み	主体	実施状況
①省エネ型ビジネススタイルの実践	東京ガスエネワーク株式会社 (かまくらエコアクション21登録事業者)	週に1日ノー残業デーを設け、省エネの向上をはかっている。 毎年、5月から10月までの6ヶ月間、クールビズを実施している。
	東京電力株式会社	5月～10月の間クールビズ、11月～3月の間ウォームビズを実施。
	三菱電機株式会社(東部研究所地区)	地区内ビル間での人員集約や、連続運転するサーバ等も集約して空調面積を削減する等によって、節電を実施。
	三菱電機照明株式会社	クールビズ等の実施。



鎌倉市エネルギー実施計画策定に係るワークショップの様子



市民・市内事業者の方々から寄せられた声・アイディア

～ワークショップから その2～



【省エネ・節電について、これから取り組みたいこと】

- * 小規模なソーラーパネルを買って、PCやスマホなどピンポイント自家発電充電を行いたい。
- * 来年こそ、グリーンカーテンをやる。
- * 昔の人の知恵を学んで生活に取り入れたい(打ち水、食べ物の知恵など)。
- * 太陽熱利用(まずはソーラークッカー)。
- * 残業をしない(事業所の省エネになる、家庭で省エネ＝暮らしを楽しむ余裕ができる)。
- * 寝床スマホをやめて、早く寝る。休日も早く起きる。

※その他にもワークショップで寄せられたご意見は、74 ページからの巻末資料に詳しく掲載しています。



コラム ～事業者の取組み事例～

TGグリーンモニター（東京ガス株式会社） ～使用ガス・電力等の「見える化」で、省エネを～

東京ガス株式会社では、事業所向けのサービスとして、「TGグリーンモニター」を実施しています。※有料サービスです

グリーンモニターは、ガス・電気などのエネルギーの使用状況や設備の運転状況を「見える化」するサービスで、数値を月別、日別、時間別でグラフ化し、過去のデータと比較して確認することにより、エネルギー消費の傾向を把握しやすくなり、より省エネ・省コストを達成しやすくなります。

オプションの「エネルギー予報」では、当日の電力使用量を予報し、契約電力を超過しそうな時間帯をお知らせ、予報値との差異から無駄遣いを把握することもできます。

他にも、デマンド警報・自動制御など、事業所の省エネに役立つオプションがあります。



毎日、最大電力とその時間帯を予報

契約電力を超過しそうな時間帯を事前に知ることで、計画的な節電が可能となります。デマンドコントローラーのような予期しないタイミングでの電力設備停止が回避できます。

過去1か月から調査にされる予約値を超過した実績値は、原簿の消し忘れなどの懸念値である可能性があります。



資料提供：東京ガス株式会社

基本施策② 全市的な省エネ行動の推進

市民・事業者・行政が一丸となった省エネ施策について検討し、多くの市民が気軽に参加・協力できる仕組みづくりを進めます。

基本施策②「全市的な省エネ行動の推進」における市施策(表2-6)

実施事業	担当課等	内容
①各家庭における省エネへの取組支援事業	①-1 事業者等との協働による省エネ行動支援講座の開催等	環境政策課 事業者等との協働により、省エネ行動を支援する講座等を開催。 実施例：湘南・省エネネットワークとの協働事業により、家庭向け省エネ実践講座を実施(平成26年度事業)。 平成26年6月14日に説明会を開催、省エネに関する講義を実施、参加者にLED電球を無償配布。 夏季と冬季の電気使用量についてデータを記録するとともに節電に努め、平成27年3月に結果の報告会を実施。 また、鎌倉エネルギーカフェが開催する勉強会「エネルギーカフェ」への話題提供を実施。 湘南・省エネネットワークとの協働事業は平成27年3月で事業終了。
	①-2 省エネナビ・エコワットの貸し出し事業	環境政策課 エネルギーを見える化することで節電を促す機器「省エネナビ」、「エコワット」を貸し出す事業を実施。 各家庭での電気使用量を見える化し、省エネ行動を支援。
②地域ぐるみの省エネ行動の推進	街なか避暑地、打ち水大作戦等、地域ぐるみで省エネ行動を推進する方策についての情報収集	環境政策課 街なか避暑地、打ち水大作戦等、地域ぐるみで省エネ行動を推進する方策について、情報収集を実施。



市施策の実施状況



～協働事業による家庭向け省エネ実践講座～



各家庭における省エネへの取り組みを応援し、実践的な活動を支援することを目的に、平成26年度に、市民団体の湘南・省エネネットワークと協働で「家庭向け省エネ実践講座」を開催しました。

この講座では、参加者は、省エネの専門家から省エネの取り組み方法について講習を受けていただいたうえで、無償で配布したLEDランプも活用してご自宅で省エネに取り組んでいただき、その結果を節電シート（夏季7・8月、冬季12月・1月）に記入していただきました。

夏季は21名の方に結果の報告を頂き、7月と8月分の省エネ量の合計は、1年前と比較して388kWhの省エネになりました。1年前に比べて、平均3.3%の電気使用量を削減して、省エネを実現したことになります。

中には、28%も削減した方もあり、参加者の全員が熱心に取り組まれました。



省エネにチャレンジ!

家庭向け省エネ実践講座

各家庭における省エネへの取り組みを応援し、実践的な活動を支援すること目的に市民団体の湘南・省エネネットワークと協働で「家庭向け省エネ実践講座」を開催します。

説明会開催日: 平成26年6月14日(土)
 午前9時30分～11時30分

場 所: 鎌倉生涯学習センター 第5集会所

対 象 者: 市内在住者(約50名)
 申込受付: 平成26年5月2日(月)～12日(木)
 (土、日曜日を除く)
 午前8時30分～午後5時15分
 (正午～午後1時を除く)に
 電話で受け付けます。(先着順事前申し込み)

※説明会参加者には、LEDランプを無償配布します。

お問い合わせ先: 鎌倉市役所 環境政策課 環境政策エネルギー担当
 ☎TEL:61-3421

この講座では、参加者は、省エネの専門家から取り組み方法について、講習を受けていただいたうえで、ご自宅で省エネに取り組んでいただき、その結果を節電シート(夏季7・8月、冬季12月・1月)に記入していただきます。お持ち帰りいただくだけで電気料金が削減される「エコワット」なども活用しますので、より一層、省エネに取り組む知見が向上し、家庭における電気削減にもつながります。参加者ご報告される方に感謝状を同封会場で上記のとおり贈呈しますので、お問い合わせを。

基本施策②「全市的な省エネ行動の推進」に関する市内事業者等の取組み(表2-7)

(事業者名は、取組みごとに五十音順で記載)

取組み	主体	実施状況
①ホームページでの情報提供による省エネ行動促進	東京ガス株式会社	「エコハピ」サイトで「わが家のCO ₂ 診断」等の情報を提供。ガス・電気・水道・灯油の使用量と、診断の対象月、住宅種別、家族人数を入力することで、1990年の平均値と比べ、自宅のCO ₂ 排出量がどのくらい削減できているかを提示。 また、「今すぐできる省エネ対策」についても情報提供を実施。
	東京電力株式会社	インターネットサービス「でんき家計簿」により、電気の使用量と料金の確認、料金メニューのシミュレーション、使用量の類似家庭との比較やアドバイス等を行っている。法人向けには「TEPCOビジネスプラットホーム」による情報提供等を実施している。 また、省エネ関連情報提供(「でんきの省エネ術」「でんきシミュレーション」「でんき機器の上手な使い方」など)を行っている。



市施策の実施状況



環境月間(6月)におけるパネル展示の様子(本庁舎ロビー)



コラム ～事業者の取組み事例～

エコハピ（東京ガス株式会社） ～CO₂診断や省エネ情報の提供～

東京ガス株式会社では、ホームページ上の「エコハピ」サイトで、市民向けの省エネ情報を提供しています。

「わが家のCO₂診断」では、ガス・電気・水道・灯油の使用量と診断の対象月、住宅種別、家族人数を入力することで、1990年の平均値と比べ、自宅のCO₂排出量がどのくらい削減できているかを確認することができます。

また、「省エネチェックリスト」では、省エネのメニューにチェックを入れると、現在取り組んでいることや、これから取り組もうとしていることの効果を簡単に計算することができ、家庭での省エネ効果を分かりやすく把握することもできます。

さらに、「今すぐできる省エネ対策」についても「キッチン編」「バスルーム編」「リビング・トイレ編」の3つの生活シーン別に情報を提供しています。

（ホームページ URL <http://www.ecohappy.net/>）



資料提供：東京ガス株式会社



コラム ～事業者の取組み事例～

でんき家計簿（東京電力株式会社）

～使用電力の「見える化」で、省エネを～

東京電力株式会社では、個人向けのサービスとして、「でんき家計簿」をホームページ上で実施しています。※無料の会員登録が必要

でんき家計簿では、電気料金や使用量の確認、ライフスタイル診断を受けることができます。

当月分はもちろん、最大で過去 24 か月分の電気使用量と料金を確認、データのダウンロードもでき、電気使用量をグラフで見ることや、過去のデータとの比較、“良く似た家庭”との電気使用量を比較することで、使用電力の「見える化」による節電に取組みやすくなります。

また、ライフスタイル診断では、質問に答えると、ライフスタイルに合った料金メニューや省エネ手法など、様々なアドバイスを受けることができます。

150万会員を突破した、東京電力の無料インターネットサービス

でんき家計簿

でんき家計簿をはじめる

電気は家計につながっている。

でんき家計簿は便利な機能がいっぱい！
登録料も会費も無料で、毎月の電気料金がおトクになるかも!?
さあ、あなたも、この機会にぜひご加入ください。

わが家の電気の使用量と料金が0と目でわかる!	わが家に合った、料金メニューで電気代、ぐっと節約!	「使用量をみんなと比べる」サービス登場!	「家電アシスト」が、あなたの家電ライフをサポート!	わが家に合った、節約テクニックがわかる!

エコな暮らしを実現するこのサービス!

法人向けには「TEPCOビジネスプラットフォーム」で、電気使用実績を確認でき、コストダウン・省エネに役立つサービスを提供しています。

資料提供：東京電力株式会社

